

府中市障害者計画・府中市障害福祉計画策定のための調査 (障害福祉サービス事業所調査)

調査についてお願い

皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成 27 年 3 月に策定を予定しております「府中市障害者計画・府中市障害福祉計画」の基礎資料とするために、調査を実施します。

この調査は、府中市内の障害福祉サービス事業所にご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容は、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成 25 年 10 月 府中市

記入についてお願い

1. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
2. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を 印で囲んでください。
 の場合は回答内容等を記入してください。
3. の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
4. 「その他」に 印をつけられた方は、〔 〕内に具体的な答えを記入してください。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

11月11日(月)までに ご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部障害者福祉課 TEL 042 - 335 - 4545

おしらせ

この調査の結果については、平成 26 年 4 月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所障害者福祉課窓口等に設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

府中市障害者計画・府中市障害福祉計画までのスケジュール

府中市障害者計画¹・府中市障害福祉計画²は、この調査結果等を基礎資料とし、市民、学識経験者、障害者福祉団体等から構成された「府中市障害者計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

- 1：障害者のための施策全般に関する基本的な考え方や方向性を定める 6 年間の計画
- 2：障害福祉サービスの必要な量の見込み、その確保策等に関する 3 年間の実施計画

平成 26 年 3 月 この調査も含めた調査報告書をとりとめます。

平成 26 年 4 月頃 調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。

平成 26 年秋頃 計画についてパブリックコメントを実施します。
ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。

平成 27 年 3 月 第 3 期府中市障害者計画・第 4 期府中市障害福祉計画を策定します。

なお、現計画（第 2 期府中市障害者計画・第 3 期府中市障害福祉計画）は、前回の皆様にご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所障害者福祉課窓口や中央図書館等にてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

府中市障害者計画

[府中市ホームページトップページ](#) [市政を身近に](#) [計画](#) [府中市福祉計画](#)
[第 4 編 障害者計画・障害福祉計画（第 2 期）](#)

府中市障害福祉計画（第 3 期）

[府中市ホームページトップページ](#) [市政を身近に](#) [計画](#) [府中市障害者計画](#)
[府中市障害福祉計画（第 3 期）](#)

貴事業所の概要についておたずねします

問 1 貴施設の活動状況についてお教えてください。

(1) 貴施設の名称等についてお教えてください。

施設名			
所在地	〒		
ホームページ	1 . あり (http://) 2 . なし		
担当者名		部 署	
電話番号			
F A X 番号			
E メール			

(2) 活動状況についてお教えてください。

組織形態 (1 つに)

(N = 29)

1 . 社会福祉法人	48.3%	6 . 医療法人	3.4%
2 . 社会福祉協議会	3.4%	7 . 株式会社	6.9%
3 . 福祉公社・事業団	0.0%	8 . 有限会社	10.3%
4 . 社団法人	0.0%	9 . N P O	27.6%
5 . 財団法人	0.0%	10 . その他〔具体的に :	0.0%
		無回答	0.0%

主な実施事業（1つに ）

多数の事業を実施している場合は、延べ利用者数の最も多い事業

(N=29)

1. 訪問系サービス	37.9%	9. 児童発達支援	0.0%
2. 生活介護	17.2%	10. 放課後等デイサービス	6.9%
3. 療養介護	0.0%	11. 短期入所	0.0%
4. 自立訓練（機能訓練）	0.0%	12. 地域活動支援センター	0.0%
5. 自立訓練（生活訓練）	0.0%	13. 施設入所支援	0.0%
6. 就労移行支援	0.0%	14. グループホーム・ケアホーム	10.3%
7. 就労継続支援（A型）	0.0%	15. 相談支援	6.9%
8. 就労継続支援（B型）	17.2%	16. その他〔具体的に： 〕	0.0%
		無回答	3.4%

併設して実施している事業（いくつでも ）

で回答した以外で実施している事業

(N=29)

1. 訪問系サービス	0.0%	9. 児童発達支援	6.9%
2. 生活介護	6.9%	10. 放課後等デイサービス	0.0%
3. 療養介護	0.0%	11. 短期入所	3.4%
4. 自立訓練（機能訓練）	0.0%	12. 地域活動支援センター	10.3%
5. 自立訓練（生活訓練）	0.0%	13. 施設入所支援	3.4%
6. 就労移行支援	13.8%	14. グループホーム・ケアホーム	6.9%
7. 就労継続支援（A型）	0.0%	15. 相談支援	10.3%
8. 就労継続支援（B型）	6.9%	16. その他〔具体的に： 〕	6.9%
		無回答	41.4%

（3） 定員数と利用者数を記入してください。（平成25年9月1日現在）

現行の定員数	平均 26.77 人	現行の利用人数	平均 50.30 人
---------------	------------	----------------	------------

問2 具体的にどのサービスにどのくらいのサービス提供量を考えていますか。
現時点でのお考えを記入してください。それぞれの人数は現行人数（問1(3)）
を基準として記入してください。

(1) 訪問系サービス

	訪問系サービス
平成 25 年度	平均 20.58 人
平成 26 年度	平均 23.58 人
平成 27 年度	平均 27.33 人
平成 28 年度	平均 29.67 人
平成 29 年度	平均 32.08 人

(2) 日中活動系サービス

	生活介護	療養介護	自立訓練 (機能訓練)	自立訓練 (生活訓練)	就労 移行支援	就労 継続支援 (A型)	就労 継続支援 (B型)	短期入所	地域 活動支援 センター
平成 25 年度	平均 10.33 人	平均 0.0 人	平均 0.0 人	平均 0.0 人	平均 2.31 人	平均 0.85 人	平均 10.92 人	平均 0.15 人	平均 135.38 人
平成 26 年度	10.15 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	2.38 人	0.92 人	11.77 人	0.15 人	136.15 人
平成 27 年度	10.31 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	2.38 人	0.92 人	11.69 人	0.15 人	136.92 人
平成 28 年度	10.33 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	2.50 人	0.0 人	13.00 人	0.17 人	153.33 人
平成 29 年度	10.08 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	2.50 人	0.0 人	13.08 人	0.17 人	158.33 人

(3) 居住系サービス

	施設入所支援	グループホーム・ケアホーム
平成 25 年度	平均 6.80 人	平均 7.40 人
平成 26 年度	平均 6.80 人	平均 9.40 人
平成 27 年度	平均 6.40 人	平均 9.40 人
平成 28 年度	平均 6.40 人	平均 12.90 人
平成 29 年度	平均 6.40 人	平均 12.90 人

今後の事業運営についておたずねします

問3 お差支えなければお答えください。昨年度の事業の採算はいかがでしたか。

(1つに)

(N=29)

1. 黒字	37.9%
2. 赤字	27.6%
3. 損益はない	20.7%
4. その他〔具体的に： 〕	6.9%
無回答	6.9%

問4 運営上の不安はつぎのうちどれですか。(いくつでも)

(N=29)

1. サービスに見合う収益が見込めるか	51.7%
2. 十分な利用者が見込めるか	31.0%
3. 他施設と競合しないかどうか	3.4%
4. 初期負担の投資金額が大きいこと	24.1%
5. 人材の確保・育成	82.8%
6. 有資格者の不足	48.3%
7. 特に不安はない	3.4%
8. その他〔具体的に： 〕	20.7%
無回答	3.4%

問5 サービスを実施する上で問題があると考えているのは、どのようなことですか。

(いくつでも)

(N=29)

1. 専門職の確保が難しい	65.5%
2. 経営経費・活動資金が不足している	27.6%
3. 報酬が実態にそぐわない	62.1%
4. 利用者が少ない	10.3%
5. 利用者に対する情報提供が難しい	13.8%
6. 利用者ニーズの把握が困難である	17.2%
7. 情報の入手や活用のしかたが十分ではない	17.2%
8. 行政や施設間の連携が十分ではない	6.9%
9. その他〔具体的に： 〕	13.8%
10. 特に問題はない	3.4%
無回答	0.0%

問6 貴施設では、今後5年のうちに事業規模を拡大する予定ですか。(1つに)

(N=29)

1. 拡大予定	37.9%
2. 現状維持	24.1%
3. 縮小予定	0.0%
4. 検討中・わからない	37.9%
無回答	0.0%

問7 今後5年間で府中市の利用者をさらに受け入れる余裕がありますか。

(1つに)

(N=29)

1. ある()人程度)	75.9%
2. ない	3.4%
3. その他〔具体的に:)	17.2%
無回答	3.4%

利用者本位のしくみについておたずねします

問8 利用者の権利擁護について実施していることはありますか。(いくつでも)

(N=29)

1. 弁護士等との連携(成年後見制度)	17.2%
2. 社会福祉協議会との連携(地域福祉権利擁護事業)	17.2%
3. 第三者・オンブズマン等から求めに応じ必要な情報を開示する	17.2%
4. その他第三者機関の利用〔具体的に:)	13.8%
5. 担当者(窓口)の設置	62.1%
6. その他〔具体的に:)	3.4%
7. 特にない	17.2%
無回答	6.9%

問9 貴施設では苦情・意見等を取り入れるため、どのような工夫をしていますか。

(いくつでも)

(N=29)

1. 利用者・家族との面談を行う	86.2%
2. 保護者会・懇談会等を行う	51.7%
3. 意見箱を設置している	17.2%
4. アンケートを実施している	34.5%
5. 連絡帳を利用している	44.8%
6. その他〔具体的に:)	17.2%
無回答	0.0%

問 10 サービスの質の向上を図るために、第三者評価が重要になっています。第三者評価を実施しましたか。(1つに)

(N=29)

- | | | |
|-------------------|-----------------|-------|
| 1. 実施した、実施している | } 問 11 へ進む | 37.9% |
| 2. 実施していないが、実施の予定 | | 6.9% |
| 3. 実施の予定はない | 問 10-1 にお答えください | 51.7% |
| 無回答 | | 3.4% |

問 10-1 問 10 で「3. 実施の予定はない」と答えた方におたずねします。

その理由はつぎのうちどれですか。(1つに)

(n=15)

- | | |
|----------------|-------|
| 1. 費用がかかりすぎる | 33.3% |
| 2. メリットがわからない | 33.3% |
| 3. その他〔具体的に： 〕 | 33.3% |
| 無回答 | 0.0% |

問 11 深刻化している家庭や施設での障害のある人に対する虐待を防ぐことを目的とした「障害者虐待防止法」が平成 24 年から施行されています。貴事業所では、障害のある人の虐待防止に向けて取り組んでいることはありますか。

(いくつでも)

(N=29)

- | | |
|---|-------|
| 1. 虐待防止マニュアルやチェックリストを作成している | 27.6% |
| 2. 職員に対する虐待防止に関する研修や学習を実施している | 62.1% |
| 3. 職員の虐待防止に関する意識・関心を高めるための掲示物等を掲示している | 37.9% |
| 4. 虐待防止に関する責任者を定めている | 31.0% |
| 5. 虐待事案の発生時の対応方法等を具体的に文章化している | 13.8% |
| 6. 障害のある人やその家族、地域の人等に対し虐待の防止に関する普及・啓発を実施している | 17.2% |
| 7. 地域における虐待防止について、事業者間の連携を図っている | 20.7% |
| 8. 地域における虐待防止について、相談支援事業所、地域障害者等自立支援協議会や行政機関等との連携・協力をしている | 17.2% |
| 9. その他〔具体的に： 〕 | 6.9% |
| 無回答 | 3.4% |

災害時の支援についておたずねします

問 12 災害時に事業所として協力できることはありますか。(いくつでも)

(N=29)

1. 在宅サービス利用者への安否確認	82.8%
2. 在宅の災害時要援護者の避難支援への協力	55.2%
2. 施設を福祉避難所として活用することへの協力	37.9%
3. 障害のある人の避難場所へのヘルパー等人材の協力	27.6%
4. その他〔具体的に: 〕	3.4%
無回答	3.4%

障害者総合支援法についておたずねします

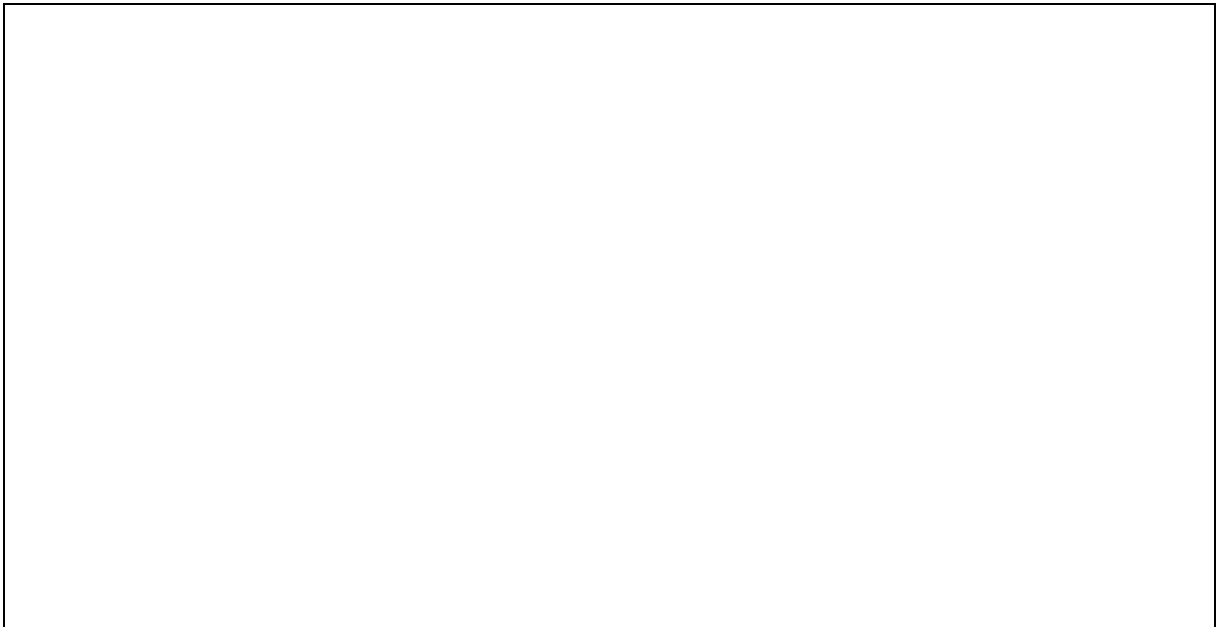
問 13 本年 4 月から施行された「障害者総合支援法(障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律)」について、欲しい情報、不安に考えていることがあれば、ご自由にお書きください。

貴施設が特に力を入れていることについておたずねします

問 14 貴施設が、最も力を入れている点についてお書きください。



問 15 貴施設が、利用者に対して、特に力を入れていることをお書きください。



市への要望についておたずねします

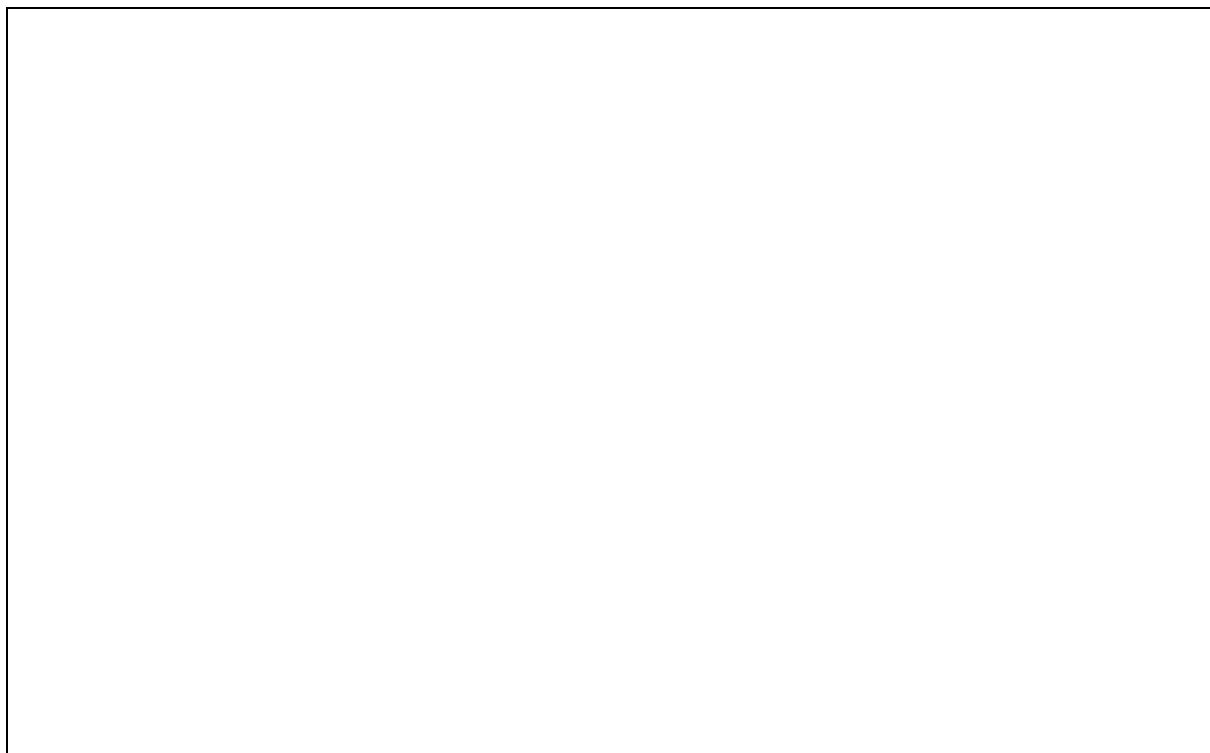
問 16 これからの府中市の障害福祉サービスの充実に向けて、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

(N=29)

1. 各種生活支援サービスの基盤整備	72.4%
2. 地域生活に移行するための住まいの整備	58.6%
3. 緊急時・災害時に障害者を支援する体制の整備	65.5%
4. 障害者とその家族が安心して暮らせるための相談体制	65.5%
5. 障害者が安定的に就労するためのシステムづくり	58.6%
6. 障害者福祉と保健・医療との連携	58.6%
7. 小規模施設の経営支援	41.4%
8. 共生にむけた地域社会の理解の促進	44.8%
9. 専門職の育成、確保のための各種支援策	62.1%
10. 成年後見制度や地域福祉権利擁護事業等の権利擁護のしくみづくり	34.5%
11. その他〔具体的に： 〕	10.3%
無回答	3.4%

問 17 障害福祉サービスについてのご要望について、ご自由にお書きください。

問 18 利用者やその家族から寄せられた要望について、ご自由にお書きください。



——ご協力ありがとうございました——